

進路だより

—あなたのミライシナリオに向けて—

公立高校入試の日程が発表されました

公立推薦入試
入試日：2月8日（月）面接等
選考結果通知：
2月12日（金）

公立一般入試・定時制課程一般入試
入試日：3月9日（火）国語・理科・外国語（英語）
10日（水）社会・数学・面接等
※定時制課程は9日（火）のみ、国語・数学・面接等
合格者発表：3月17日（水）正午

定時制課程第2次募集
入試日：3月25日（木）国語・数学・面接等
合格者発表：3月29日（月）

通信制課程
入試日：3月28日（日）面接・作文
選抜結果通知：3月31日（水）

【昨年度からの大きな変更点】

- 定時制課程（石川県立金沢中央高校など）の入試が、全日制課程の公立高校と同日になりました。
- 通信制課程（石川県立金沢泉丘高校）の入試日程が早くなりました（昨年度までは4月に入試）。
- 合格者発表は、各高校での受検番号の掲示に加え、インターネット上でも合否の発表を行うとのことです。

定時制課程、通信制課程、広域通信制の私立高校（N 高校や第一学院高校など）への進学を考えている人は、各校の web ページを見るなどして、どのように学ぶ学校なのかを事前に理解するようにしてください。また、学校説明会に参加するようにしてください。金沢中央高校や金沢泉丘高校通信制課程の学校説明会は、3学期に行われています。広域通信制の私立高校の中には、説明会を随時しているところもあります。

各団体からの「高校奨学生予約採用」のお知らせ

「高校奨学生予約採用」の案内が中学校に少しずつ届いています。これは高校進学予定の人で、勉学に意欲があり、所定の条件を満たす中学3年生に対して各団体から奨学金が支給（ただし主として貸与）されるものです。例年以下のような案内がきています。申請をお考えの方は、学級担任までご連絡ください。

- 石川県育英資金（石川県教育委員会、例年9月中をめどに提出していただいています）
- あしなが高校奨学金（あしなが育英会、保護者が病気や災害等で死亡などの場合が対象）
- 交通遺児育英会奨学生（交通遺児育英会、保護者等が交通事故で経済的に修学が困難な場合が対象）

金沢だけの3つの賞「高峰賞」「岡文化賞」「宮村英語奨励賞」

金沢市には、中学生の文化活動に対して「高峰賞」「岡文化賞」「宮村英語奨励賞」という3つの賞が設けられています。これらの賞は、主に中学3年生に授与されます。裏面に3つの賞について紹介します。この夏休みを利用して作品を作り上げたり、準備を進めたりして、受賞に向けてチャレンジしてみませんか。



「宮村英語奨励賞」について

金沢市では、元金沢大学、金沢工業大学教授（故）宮村一之氏から寄附された寄託金を基金とし、昭和60年から英語教育の振興を図ることを目的として、日頃から英語の学習に興味を持ち、英語力の向上のために努力している市内の中学3年生に奨励賞を授与しています。宮村氏は、大正12年東京外国語学校（現在の東京外国語大学）の英語科を卒業し、のちに東京外国語大学教授、金沢大学教授、金沢工業大学教授としてご活躍され、約60年間を英語教育一筋に尽くされました。昭和56年春には勲三等旭日中綬章を受賞されました。

応募方法：学校長を通じての応募とする。本人が作成した所定の応募用紙を提出する。

校内〆切：6月14日(金)

選考方法：1次選考 8月18日(火) 筆記試験（リスニング・英作文を含む）

2次選考 9月20日(日) 英語面接試験（1次選考通過者のみ）



「高峰賞」について

高峰賞は、金沢が生んだ偉大な科学者であり国際人である高峰謙吉博士の功績を顕彰し、併せて科学教育の振興を図ることを目的として、昭和25年春に設立された「高峰謙吉博士顕彰会」が行っている事業の1つです。理数科に興味・関心が高く、成績優秀であり、中学校での科学に関する研究の実績を有する生徒に対し、その努力と成果を称えることを目的にした賞です。

高峰謙吉博士については、詳しくはふるさと偉人館（他の金沢生まれの偉人も紹介されています）に展示されています。一度訪れるのもいいかと思います。

今年度の要項がまだ届いていませんので、以下は昨年度の内容になります。

応募方法：学校長を通じて応募する。本人が作成した所定の応募用紙、必要に応じてレポートを提出する。

校内〆切：7月中旬を予定 ※夏休みの一研究として科学作品も提出してください。

選考方法：1次試験 7月下旬 数学、理科の学力試験（各60分）小論文（15分）

2次試験 9月下旬 面接（1次試験合格生徒のみ）

※科学レポートについて、口頭発表（5分）・質疑応答（7分）



「岡文化賞（個人部門）」について

金沢市では、元金沢市長（故）岡良一氏から寄託された寄託金と、平成6年、同氏の長男岡一朗氏から寄附された寄託金をあわせて基金とし、昭和56年から市内の中学校の文化活動の奨励と情操豊かで創造的な生徒の育成に努めることを目的に、優れた文化活動を行った市内の中学校や生徒を表彰しています。

岡良一元金沢市長は、市長時代に緑豊かで教育と文化を大切にしたい街づくりを推進していました。岡文化賞は金沢市内の優れた文化活動を行った生徒で、下記のコンクールや作品展に応募し、上位に入賞すると受賞候補者となります。夏休みの一研究や日頃から取り組んでいる作品も応募できます。

文芸部門：「文芸作品創作コンクール」…夏休みの一人一研究作品より

弁論部門：『中学生からのメッセージ』発表会…8月上旬

書道部門：「条幅作品の募集」…夏休みの一人一研究作品より

社会部門：「社会科生徒研究発表会」…9月下旬

理科部門：「生徒理科作品研究発表会」…9月下旬

英語部門：「英語スピーチコンテスト」…10月初旬



部門によっては7月中に校内締切があるようです。校内締切は選考期日よりも早いので、興味のある人は、各教科の先生に詳しい内容や締切などを早めに聞いてみてください。